

電力デマンド警報の工場内報知

BCP対策

対象業種・設備概要

【業種】 製造業全般

【設備】 デマンドコントローラ



Before

お客様の課題

デマンド監視システムを導入しているが、デマンド警報を各工場建屋に伝達する仕組みがなく、うまく運用ができない。



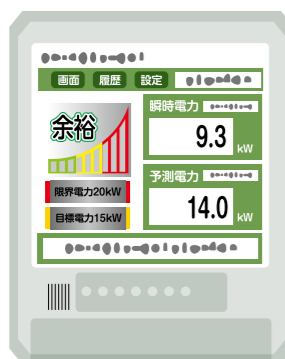
After

ご提案内容

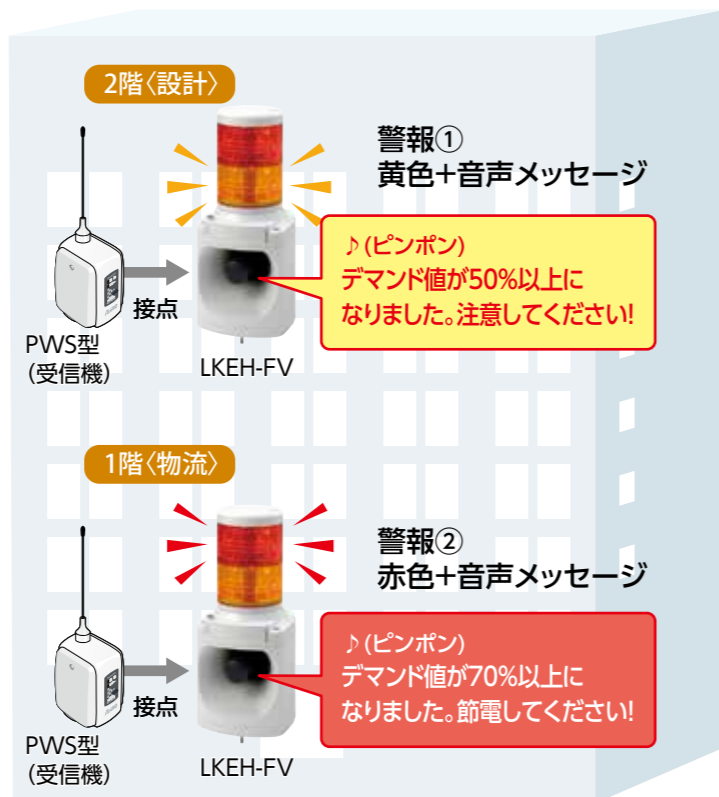
デマンド警報レベルごとの接点出力は無線を活用し、複数の建屋に警報レベルを光の色と音声で報知することで、電力の使用量が見える化します。

システムイメージ

デマンドコントローラ



警報①
警報②
接点



機器構成

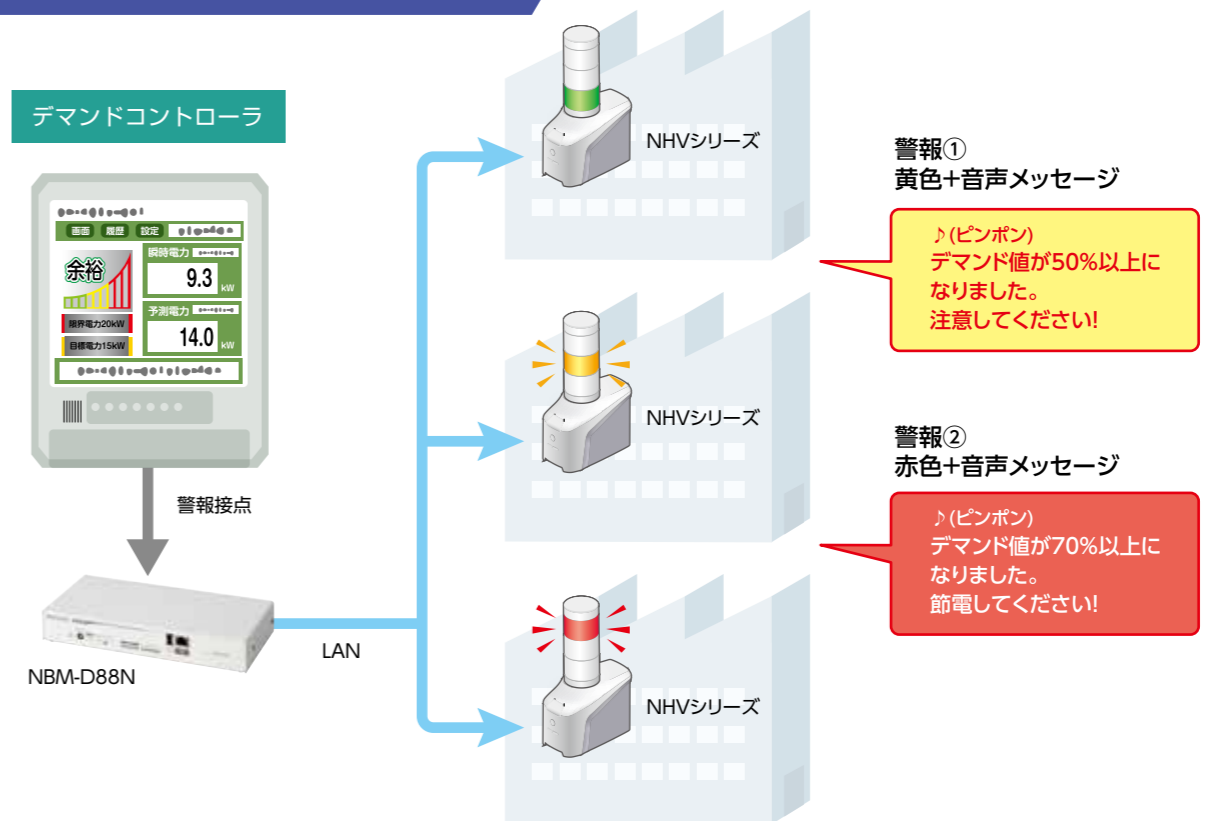
- ワイヤレス コントロールユニット PWS シリーズ
- 積層信号灯 (音声合成付) LKEH-FV ×2台

デマンド警報レベルごとの接点出力はワイヤレスで送信。
各階の主要部署に光の色と音声で警報レベルを報知できます。

NEXT STAGE

さらに、こんな活用方法も!

建屋が複数ある事業所での報知



既設のLANを活用し、
設置工事費を大幅に削減できます。

機器構成

- インターフェースコンバータ NBM-D88N ×1台
- 音声対応ネットワーク制御信号灯 NHV シリーズ ×3台

3ヶ所へ報知の場合

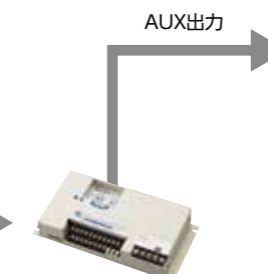
館内放送で一斉報知!

デマンドコントローラ



警報接点

PV-127A



放送設備

警報①
音声メッセージ

♪(ピンポン)
デマンド値が50%以上になりました。
注意してください!

警報②
音声メッセージ

♪(ピンポン)
デマンド値が70%以上になりました。
節電してください!

追加機器

- 音声合成 PV-127A ×1台

館内放送に音声合成を接続することで、
全社員に対しタイムリーに情報伝達が可能となります。